



～ ひっそり隠れている、その土地の記憶や文化的価値を再発見しよう ～

国営アルプスあづみの公園は「自然と文化に抱かれた豊かな自由時間活動の実現」をテーマとして2004年にオープンした国営公園です。春はチューリップに菜の花、夏は水遊び、秋はアウトドア体験にコスモス、冬はイルミネーションなど年間通して楽しめるレクリエーション施設として年間40万人以上の方が来園します。

そんなアルプスあづみの公園内に、安曇野の地形の成り立ちや歴史・文化を学べる先人たちの暮らしの記憶・痕跡などが残っていることをご存知ですか？

普段見落としがちな昔の生活跡や文化・歴史の痕跡を、公園を隅々まで知り尽くしている管理センター長の緒方さんを案内人とし、公園管理の苦労話も聞きながら注意深く巡れば、いつも見せる顔とは異なる「公園」が見えて来ます。

また、開催当日は公園内に11品種40万本のコスモスが咲き乱れています。緒方さんがその日一番きれいにコスモスが見られるポイントへも特別にご案内します。お楽しみに！（案内人：緒方京一さん）

参加はココブラ信州のホームページから、お申し込みください。 要会員登録

日時 10月19日 10:00～12:00

集合 国営アルプスあづみの公園（堀金・穂高地区）中央口ガイドセンター入口付近 駐車場あり

定員 10名

参加費 1,500円 保険料含む。大人は公園入場料として別途450円（65歳以上は210円）が必要です。

申込み 9月7日～10月18日

参加はココブラ信州のホームページから、お申し込みください。 要会員登録

<http://cocobura.jp/course/1727/>